

きょう



き

黄色いといえばバナナ

そして肌の色

そしてきいちゃん

きは期であり気であり器であり

「ちょっとあきた」の **き**

よ

予想通りnextは よ ですよ

よ りという人がいいと思っていた

今はなんとも思わない

というのほうそかもしれないけど、、、わからない

わからないけどこれから

よりよりよりいい人がみつかると、、、なんて思った

う

う、、、 やっと **う** にきた

書くことって難しい

これは詩ではない

ポエムでない

うXXのようにちょっとうざい読み物になってしま **う** ま

だから う なのであって

とにかく う だから

とりあえずう をしなきゃいけない

うお～うお～うお～うおおお～とうたっちゃうよ

う ウ U u

きょう

とにかくつらかった

こんなにも こんなにも こんなにも こんなにも

詩を書くって つらく 厳しく ときには優しく

もういちど書く事あるかわからない

でも きょう の日を

絶対に忘れない. . . . いや 足にはわしれり

うううううううううう これ↑どうしても 明日には忘れるがうてなかった

とりあえず自然におもしろいので

残してしまった

人生に残せるもの

それを きょう から

意識して 生きていきたい

きょう

<http://p.booklog.jp/book/31087>

著者：hi-chewストロベリー

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/frankpunk/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/31087>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/31087>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.